

認定こども園 うのもり幼稚園 入園のしおり（重要事項説明書）

1. 施設の目的及び運営の方針

(1) 運営主体（事業者の概要）

事業者の名称	学校法人相模原学園
事業者の所在地	相模原市南区鶴野森2-11-1
事業者の連絡先	042-743-3597
代表者氏名	理事長 小方 健太郎

(2) 施設の概要

種別	幼稚園型認定こども園		
名称	認定こども園 うのもり幼稚園		
所在地	相模原市南区鶴野森2-11-1		
連絡先	042-743-3597		
施設長（園長）氏名	兒玉 國利		
開設年月日	1971年4月1日		
利用定員 年齢区分	3歳児	4歳児	5歳児
1号	40人	40人	40人
2号	10人	10人	10人
当園の基本理念・方針	<p><u>こんな子どもに育てたい</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・心の豊かなやさしい子ども ・よく考えてすすんで取り組む子ども ・じょうぶでねばり強い子ども ・基本的生活習慣の身についた子ども <p><u>自由にのびのびと遊べる環境を大切にする</u></p> <p>幼児期の遊びは、子どもの生活の中心であり、遊びを通して喜びを感じ人間関係を学び自分を表現していきます。</p> <p>幼稚園での子どもは、一人遊びや傍観することからはじまり、二、三人の仲間で遊び、次第に大勢でルールのある遊びをしたり、それぞれの場で友達と関わって遊びを楽しむようになります。遊びの中で友達とぶつかり合ったり、仲良くしたり、いろいろな体験をしながら、人との関わりを学び自己が育っていきます。</p> <p>当園は、子ども達が主体的にのびのびと遊ぶ時間を充分に取り、子ども達の経験や育ちあいを大切にしています。</p> <p>子どもの興味、関心や探究心を大いに刺激して、毎日がわくわくするような環境作りを考えていきます。</p>		

(3) 施設の概要

敷地	敷地全体	1,632.76 m ²
	園庭	779.92 m ²
園舎	構造	RC造 2階建て
	延べ	904.69 m ²

(4) 主な設備の概要

設備	部屋数	備考
(乳児室)	室	
(ほふく室)	室	
保育室	6 室	各2室：3歳児クラス、4歳児クラス、5歳児クラス
遊戯室、ホール	1 室	
(調理室)	室	
職員室	1 室	保健室含む

(5) 職員体制 (令和7年4月1日 現在)

職種	員数	常勤	非常勤	備考
(園長)	1 人	1 人	0 人	
(副園長、教頭)	1 人	1 人	0 人	
(主幹保育教諭)	2 人	2 人	0 人	
(保育教諭)	6 人	6 人	0 人	
(補助保育教諭)	11 人	3 人	8 人	
(事務職員)	2 人	2 人	0 人	

(6) 利用定員ごとの提供する日及び時間並びに提供を行わない日

【1号認定子ども (教育標準時間認定)】

提供する曜日	月曜日から金曜日まで	
保育時間	教育標準時間	午前9時00分～午後14時00分 (5時間)
預かり保育	保育時間	朝：7時30分～9時00分 夕：14時00分～18時30分
休業日	土曜日・日曜日・祝日、その他園長が必要と認めた日	
	年末・年始 (12月29日～1月3日)	
	夏季 (7月21日～8月31日)	
	冬季 (12月25日～1月7日)	
	学年末 (3月24日～3月31日)	
	学年始 (4月1日～4月5日)	
開園記念日 (5月初旬)		

【2号認定子ども（保育認定）】

提供する曜日	月曜日から金曜日まで	
保育時間	保育標準時間	午前7時30分～午後18時30分（11時間）
	保育短時間	午前9時00分～午後17時00分（8時間）
開所時間	月～金曜日	午前7時30分～午後18時30分
休業日	土曜日・日曜日・祝日、その他園長が必要と認めた日	
	年末年始（12月29日～1月3日）	

（7）利用料等

利用者負担(月額保育料)	利用子どもが居住する市町村が定める利用者負担（保育料）		
上乗せ徴収	入園料 2年及び3年保育	入園時 1回	90,000 円
	入園料 1年保育	入園時 1回	70,000 円
	施設設備費	入園時 1回	10,000 円
	冷暖房費	1年あたり	10,000 円
	教育充実費	1月あたり	4,000 円
実費徴収	：年少	1冊	500 円
	絵本代：年中	1月あたり 2冊	1,000 円
	：年長	2冊	1,000 円
	給食食材費	1食あたり	370 円
	制服代・教材代	通園期間	約 50,000 円
	上記のほか、本園の利用において通常必要とされるものに 係る費用については、実費徴収する。		
その他	入園手続き料	入園手続時	4,000 円
	1号認定子どもの預かり 保育に係る費用	7:30～8:45	300 円
		8:00～8:45	200 円
		8:15～8:45	100 円
		14:00～17:00	500 円
		11:30～17:00(半日)	800 円
		14:00～18:30	700 円
		11:30～18:30(半日)	1,000 円
2号認定子どもの延長保 育に係る費用	18:30～18:45	500 円	
	18:30～19:00	500 円	

（8）支払方法

ゆうちょ銀行 口座振替（支払い期日：月末締め翌月 10 日口座引落し）

(9) 提供する特定教育・保育の内容

子ども・子育て支援法、その他関係法令等を遵守し、幼稚園教育要領及び保育所保育指針に基づき、利用子どもの心身の状況等に応じて、特定教育・保育を提供します。

(10) 年間行事予定 ※ 別紙

(11) 利用の開始及び終了に関する事項及び利用に当たっての留意事項

利用者の内定	<p>【1号認定子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の管理者が定めた選考方法による <p>【2号認定子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市が行う利用調整による
利用決定	入園許可証の発行による（利用契約の締結）
退園理由	<ul style="list-style-type: none"> 1号・2号認定子どもに該当しなくなったとき（卒園を含む） 保護者から退園の申出があったとき 病気あるいはその他の理由により、他の園児に悪影響を及ぼすおそれがあるとき 利用継続が不可能であると市が認めたとき その他、利用継続の重大な支障又は困難が生じたとき
利用にあたっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> 登園は9時00分までをお願いします。 当日に欠席、又は登園が遅れることを連絡する場合は当日9時00分までにれんらくアプリでご連絡ください。 保育時間内でのお迎えが大原則です。緊急の場合で、お迎えが遅れる場合には利用終了時間の30分前までに電話でご連絡ください。 熱が37℃以上ある場合や感染症の疑いがある場合は登園を控えてください。また、登園後に37℃を超えた場合や体調がすぐれない場合には、ご連絡をさせていただきますので、早めのお迎えをお願い致します。 保護者への連絡やお知らせは、園だより（青空）やれんらくアプリでお伝えしますので、もれなく確認をお願いします。 2号及び新2号の方は、別紙「2号の手引き」「新2号の手引き」の内容を遵守してください。

(12) 園医

勤務先医療機関の名称	徳洲会湘南鎌倉総合病院
医師名	野見山 すすむ
住所	相模原市南区若松5-9-9

(13) 園歯科医

医療機関の名称	おやなぎ歯科
医院長名	小柳輝昭
所在地	相模原市南区若松5丁目19-10

(14) 緊急時における対応方法

特定教育・保育の提供中、利用子どもに体調の急変などがあった場合、すみやかに利用子どもの保護者又は緊急連絡先、その他医療機関への連絡を行う等の必要な措置を講じます。

【管轄する消防署】

消防署名	相模原南消防署
所在地	相模原市南区相模大野 5-34-1
電話番号	042-744-0119

【管轄する警察署】

警察署名	相模原南警察署
所在地	相模原市南区古淵 6-29-2
電話番号	042-749-0110

(15) 非常災害対策

防火管理者	小方 健太郎
消防計画届出年月日	令和3年6月8日
避難訓練	地震もしくは火災を想定した訓練を学期毎に実施 3回/年
防災設備	消火器、誘導灯、火災報知器を備えています。
避難場所	鶴野森中学校
緊急時の連絡手段	れんらくアプリで情報提供を行います。

(16) 相談・要望・苦情窓口

相談・苦情受付担当者	鈴木 陽子	主任
相談・苦情解決責任者	兒玉 國利	園長

【要望・苦情等への対応方法】

要望・苦情等を受付けた場合には、適切に対応し、改善を図るよう努めます。
要望・苦情等の内容を受付けた場合には、要望・苦情等の内容を記録し、市からの求めがあった場合には、必要な改善を行い、市に報告をします。

(17) 賠償責任保険の加入状況

以下の保険に加入しています。

保険の種類	加入園賠償責任保険 (JK 保険)
保険の内容	生産物賠償責任 (対人) 施設賠償責任 (対人・対物・人格権侵害補償)
保険金額	対人：1 事故につき最大 4 億円、1 名につき最大 1 億円 対物：1 事故につき最大 1,000 万円 人格権侵害補償：1 名 50 万円、1 事故 1,000 万円、 保険期間中 1,000 万円

(18) 個人情報の取り扱い

特定教育・保育の提供に当たって、職員及び職員であった者が知り得た個人情報や秘密は、法令による場合を除くほか、保護者の同意を得ずに第三者に提供することはありません。

園児が活動している写真のホームページ等への掲載について

園では、園児の日々の園生活をより深くご理解いただくために、園のホームページ、園掲示板、園内誌（青空）、インスタグラムに子どもたちの活動の様子（写真・動画）を掲載しています。また、幼稚園案内の冊子や、募集ポスター等に使用させていただく場合があります。名前等個人を特定できる内容は掲載致しませんが、写真や動画の掲載について、ご承諾頂けない場合は、入園前に園までお申し出ください。特にお申し出がない場合はご承諾頂いたものとさせていただきます。

(19) その他

入園にあたり、ご理解、ご協力いただきたいことを以下にまとめましたので、ご確認ください。

1 保護者の方へお願い

① 親子一緒の時間を大切にしましょう。

保護者の方にとって、園生活が始まり、お子さんと離れて生活することに不安があると思いますが、子ども達も期待と不安の入り混じった気持ちで入園するのを待っています。

どうぞ一緒の時間を大切に過ごしてください。

ここなら安心という親子の場があるからこそ、子どもたちは外の世界へとびだしていきます。

まだお話がうまくできないお子さんもいらっしゃると思いますが、よく耳を傾けて会話を楽しみましょう。片言の話を分かってもらえることは、話すことへの意欲につながると思います。

そして一緒に歩きましょう。歩くことは、体を動かす基本でバランスよく運動するためにも、歩く習慣を身につけたいですね。

② 同じくらいの年齢の子ども達との関わりを大切にしましょう。

公園、こどもセンターなどに出かけ遊ばせるように心掛けましょう。

おもちゃを取ったり取られたり、子ども同士のいさかいは、保護者の悩みのひとつですね。「けんかはいけない」と決めつけず、子どもにとって大切な体験であって、成長過程のひとつです。

叩かれて痛かったり、泣いたり、仲直りしたり、いろいろな経験を重ねて相手の気持ちが分かるようになります。喧嘩になりそうだからと慌てて引き離したり割り込んだりせず、様子を見られるとよいですね。

③ 排泄について考えましょう。

お子さんによって、今はいろいろな状態にいると思います。

オムツが外れていないから入園できないということはありませんが、オムツは自然にとれることはありません。

いつトレーニングをするか、一人一人違うと思いますが、その時が来たら 排泄が自立するように親子でしっかり取り組んでほしいと思います。

2 教育時間 (1日の流れのめやす)

8:45	登園・朝の支度 (タオルをかける、シールを貼る)
	自由遊び
10:30	学年・クラスの活動「課題活動」
11:45	昼食・絵本をみる
	自由遊び
13:15	片付け
	帰りの会・絵本を見る
14:00	降園 *月2回程度→11:30降園

年少組は4月保育時間変更有(慣らし保育)

登降園時間は道路や駐車場などの混雑回避、園児の確実なお預かりと引き渡しのため、少し時間差をつけています。

登園	年長 8:45	降園	年長 14:05 (11:35)
	年中 8:50		年中 14:00 (11:30)
	年少 8:55		年少 13:55 (11:25) ※ () は半日保育日

3 通園形態

個人送迎 (徒歩・自転車・自家用車)

4 通園の服装と遊び着

登降園・・・ 制服・制帽・指定カバン ※年少は制服はなし

登園後・・・ ポロシャツ (Tシャツ)

ズボン (ハーフ・長)

指定のベスト・セーター・うのもりちゃんジャージ。 *組み合わせは自由

ビニール名札・・・一番上に着た服の左胸につける

ズボンの名前・・・ズボンの左側に横書きでつける (表から見えるように)

*市販のアイロンプリント可 (はがれないように糸でかがる)

5 相談・個人面談

個人面談を1学期に実施します。

その他にも相談がある場合は、降園の後、時間をとりますので申し出てください。

6 昼食について

月曜日 給食 (全員)

火曜日～金曜日 給食 (希望者) or 弁当

※半日保育日は昼食なし

1回の食事の時間は40分～45分です。楽しい雰囲気の中で食べることから、徐々に食べ方やマナーなどの指導をしていきます。

月曜日以外は個々の状態に合わせて、お弁当・給食を選択してください。

アレルギー体質等により食事制限の必要なお子さんについては、事前に保護者と相談し対応しています。

7 預かり保育について *教育時間外に保育が必要な場合に利用してください。

【預かり時間】 早朝 7:30~8:45、 14:00~18:30 (半日保育日 11:30~18:30)

(活動内容・午後の流れのめやす)

14:10 預かり保育の部屋に移動

外遊び

15:00 おやつを食べる (おせんべい、クッキー、ゼリー 等)

15:30 室内遊び (ブロック、パズル、ミニカー、ぬり絵、おままごと、折り紙 等)

16:20 絵本、紙芝居、DVD 等を見る

帰りの支度

※年少児は10月まで午睡をします

(14:00~15:00)

17:00 順次降園

室内遊び (ぬり絵・折り紙等)

【預かり保育料金】 早朝 7:30~8:45 100~300円

教育時間後~17:00まで 500円 (半日保育日 800円)

~18:30まで 700円 (〃 1,000円)

※2号認定の方は上記の料金は不要です。

●18:30~19:00 (緊急の場合のみ) 500~1,000円

※長期休暇中の預かり料金は、若干異なります。(別途お知らせします。)

当日申込みは

プラス200円

入園までの諸準備

1. 諸費用納入について

毎月 10 日に郵便局の口座より自動引き落としになります。

※2 月末までに各自最寄りの郵便局にてお子様名義の通帳をつくり、口座引き落としの手続きをしてくだ
さい。(保険証等親子関係が証明できるものが必要)

2 制服と教材

制服・・・1 月注文、2 月受取り & 支払い。

* 入園後、年 5 回追加販売あり。(該当月のお手紙でお知らせします)

制服 購入の目安 (1 月の指定日に注文)

品名	3 才	4 才	備 考
冬制服	×	○	紺のブレザー
ワッペン (園章)	×	○	ブレザーの左ポケットにつける
冬帽子	○	○	チェックの帽子
夏制服	×	○	水色の上着
夏帽子	○	○	水色の帽子
カバン	○	○	チェックのリュック型
ポロシャツ 長袖	2	2	ほぼ毎日着ます
半袖	2	2	〃
ランニング	(1)	(1)	自由購入
Tシャツ	1	1	左胸にうのもりちゃんのプリント
ハーフパンツ	2	2	毎日履きます
ベスト	(1)	(1)	} ベスト、セーターは自由購入
セーター	(1)	(1)	
ジャージ上	1	1	入園記念写真で着用
ジャージ下	1	1	〃
体操帽 (学年色)	1	1	カラー帽子は学年色で 3 年間使用
防災頭巾とカバー	1	1	カバーは家で保管します
スマック	(1)	(1)	手作り可

教材・・・3月の一日入園でお渡しします。代金は4月口座より引き落としです。

	3才児	4才児
1	道具箱（粘土板付き）	道具箱（粘土板付き）
2	自由画帳	自由画帳
3	出席ノート	出席ノート
4	クレパス	クレパス
5	粘土	粘土
6	はさみ	粘土ケース
7	カスタネット	粘土ペラ
8	のり	はさみ
9	名札（ビニール）	カスタネット
10	ゴム印	のり
11	クッキングハット	名札（ビニール）
12	水泳帽（黄色）	ゴム印
13		クッキングハット
14		水泳帽（黄色）

*ハサミは左きき用も購入できます。（説明会終了後に受付にお伝え下さい）

3. 用意して頂く物

●記名について・・・全てひらがな（外から見て名前がわかるように）

衣服・靴下・靴・ハンカチ・ティッシュ

教材（クレパスも一本ずつ記名）

*子どもがわかりやすいように目印をつけると良いでしょう。

*兄弟のお下がり、頂いた制服は園児の本人の名前に書き換えて下さい。

①手さげ袋・・・絵本、お手紙、作品を持って帰るときに使用

*常に園に置いておくので、持ち帰ったらまた園に持って来て下さい。

②上履き・・・白を基調としたもの

*上手く履けない場合は、後ろに引っ張る紐をつけると良い。

上履き袋・・・3年間使えるように、少し大きめが良い。

③着替え入れ袋（巾着）・・・汚れた時の着替えを入れる

【中身】パンツ（2）・靴下（2）・下着（1）、服の上下等（1～2）

ビニール袋（2）（必ず記名）

*自分のロッカーに常時かけて置きます。季節、気温などに合わせ、時々中を確認してください。

④スモックとスモック袋（巾着）・・・着替え袋と柄が違うもの

スモックは作業着なので袖が長すぎるものは不可。

袋の中にスモックと名前を書いたビニール袋を常に入れる。ビニール袋は随時補充する。

※①～④は洗濯ができるよう布製が良い。市販も可。

⑤お手ふきタオル・・・2～3枚準備し、下げ紐をつける

ハンドタオルをお部屋の水道近くのフックにかけておく。

⑥水筒・・・首から下げ、自分で開け閉めできる物

(年少はストロー式が好ましい)。毎日持ってくる。中身は水かお茶。

⑦シート・・・一人用 60×90 cm以内

遠足、散歩で使用。折りたたみやすく、園カバンに入れやすいもの。

⑧水着・・・自分で脱ぎ着しやすい物。女兒は上下分かれている物がおすすめ。

スイミングキャップは園指定の物(3月教材と一緒に販売)

⑨お弁当箱～お弁当箱を選ぶ参考にしてください～

- 1) お弁当箱のふたは上から深いふたをかぶせるタイプのものが扱いやすい。留め金式や密閉式は開閉が難しい。
- 2) お弁当箱と箸入れは別になっているものが良い。お弁当箱のふたにコップ(お茶)をのせるので凸凹のあるものは避ける。
- 3) 太めの弁当箱用バンドでとめる。(バンドにも名前を書く)

⑩箸

・おはし・スプーン・フォーク：使うものだけ持ってくる。

※セットケースは大きすぎて扱いにくく、落として破損しやすい。

⑪お弁当箱入れ

年少中・・・お弁当箱と箸の大きさに応じたやや**大きめ**の布製の袋。

・ひもできんちゃくにして、紐の先に大きめのビーズなどをつけ引っ張りやすいようにする。

年長・・・弁当袋不要で、大判のナプキンで結ぶ。

⑫コップとコップ入れ・・・布製の巾着袋(大きめ)

コップは安定し、壊れにくいもの。

⑬ランチョンマット・・・布製 ※大きさに注意!

お弁当の下に敷く。

箸ポケットを付けても良い。

⑭ハンカチ・ポケットティッシュ・・・必ず名前を書く

毎日、ズボンのポケットに入れる。

(トイレに行った時、外の水道を使った時など自分のポケットからハンカチを出して手をふく。)

その他

「入園のしおり」は、入園にあたって、準備をしていただきたいことをまとめたものです。

「幼稚園のしおり」で、保育の進め方・送迎・交通安全・安全に引き渡しを行うために・非常時の登降園について・連絡・持ち物・学校健康センター・プール指導・お弁当・給食・預かり保育・父母の会・同窓会等についてお知らせします。冊子は一日入園の時に配布予定で、4月の懇談会でもその内容についてお話し致します。